

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

正期産母乳哺育正期産新生児における遷延性黄疸に関する研究

[研究責任者]

新生児科 医長 中村 信

[研究の背景]

母乳哺育新生児で黄疸が遷延する傾向はよく知られていますが、これに影響を及ぼす因子について詳細な検討はされていません。また黄疸の原因物質であるビリルビンの体内での作用はまだ完全に解明されていません。2011年8月から2012年3月に当院で出生された黄疸以外に疾病や合併症のない正期産児について、出生体重、在胎期間、周産期情報、出生後1週間以内および1ヶ月健診に計測した体重や経皮黄疸計の測定値などを診療録から後方視的に検討し分析します。

[研究の目的]

黄疸が遷延しやすい、または黄疸が早期に軽快することと関連する因子などについて詳細に検討することで黄疸の増悪因子や未解明の黄疸の生理学的意義などの解明を目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2011年8月から2012年3月に当院で出生された黄疸以外に疾病や合併症のない正期出生された赤ちゃんとその母体

●研究期間：

当院の臨床研究審査委員会承認後、研究実施許可日から西暦2021年3月31日まで

●利用する検体、カルテ情報

利用する検体：利用しない

カルテ情報：下記の情報を収集します。

• 母体の基本的な情報

(母体年齢、在胎期間、出生体重、性別、初産/経産、Apgar score、哺乳回数、哺

乳乳汁の種類、分娩様式、)

- 出生児（赤ちゃん）の基本的な情報
（ 出生週数、体重、発症時期、年齢、性別、身長、体重、臨床病期など ）
- 血液検査結果
（ CBC、生化学など ）
- 治療・術始期・投与薬剤・治療反応性・予後・病理学的所見

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

【研究責任者】

岡山医療センター 新生児科 医長 中村 信

【研究分担者】

岡山医療センター 新生児科 医師 中村 和恵

岡山医療センター 新生児科 医師 玉井 圭

岡山医療センター 新生児科（客員研究員） 医師 山内 芳忠

岡山医療センター 新生児科 医長 影山 操

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡山医療センター 新生児科

〒701-1192 岡山市北区田益1711-1

電話：086-294-9911

研究代表者：新生児科 医長 中村 信